

我々はどこに向かうのか

50年前の1月28日に真の御父母様が御来日され16日間滞在されましたが、その間聖地を決められ、その後北米、南米へと出発されていかれ40ヶ国巡回されました。7か月間世界巡回されたのです。イスラエルにも行って2000年経っているオリーブの木に釘を打たれました。ユダヤとイスラムがキリストが一つになるようにです。各国の聖地を決定され再び日本に戻られたのが9月29日です。そこから12日間日本に滞在されました。50年前に日本がどこに向かうのか語っていらっしゃるのです。その内容が①神様の心情を相続、地上生活を正しく導いて悲しみの神様に責任を持つ。②日本の兄弟に何を願っているか。世界復帰の為に試練、祭物になれ。理念の徹底化、組織の強化、共同活動、強い組織力と活動力を持たなければなりません。③日本の兄弟たちはアメリカ、ヨーロッパに行け。先頭に立って復興運動を行いなさい。④エバ国として世界的に尽くさなければならない使命がある。真の父母のみ言に従順であり服従しての勝利である。100%服従すれば100%勝利する。接ぎ木するのに3年かかる。男女が一つになるには7年かかる。⑤ほかの人たちが羨む立派な家庭を作りなさい。勝利して褒め称える勝利者の信仰者になること。

このように男女が一つになるのに7年かかるのに父母様と一つになることは簡単なことではありません。完全に愛すれば完全に一つになるのです。完全にマイナスになればプラスの前に一つになることができます。そして道が開かれるのです。父母様が歩んできた道を一生涯ついて行かなければならないのです。深刻な時、お父様は眠ることができません。明日死刑台にあがる死刑囚であれば眠ることが出来ないはずです。そのような深刻さが必要なのです。それがお父様の道でした。

世界情勢をみても静かに信仰を送る時ではないのです。私たちが果たすべき使命がまだ残っております。50年前に語っていらっしゃるみ言を今の私たちのみ言として考えなければならないのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

2. 【50日精誠期間について】

基元節2周年を迎えるまで50日精誠期間  
(2015年1月12日～3月2日)を取り組んでまいります。

3. 基元節2周年精誠訓読40日路程

基元節2周年を迎えるまでの40日間、神氏族的メシヤに対する真の父母様の願いを確認し、責任完遂の勝利的歩みを成すために出版された新しい御言で、訓読の精誠を捧ます。  
期間:2015年1月22日～2015年3月2日(40日間)  
条件:新刊書『祝福の絶対価値と神氏族的メシヤの責任完遂』

4. 代々木聖地祈禱会(浦和教会の当番の日です)

日時:2月12日(木) 12日に変更になりました  
場所:代々木聖地

5. 嫁さん弁当の日

日程:2015年2月11日(水)

6. カウンセラー研修会

日程:2015年2月11日(水) 14:00～16:00  
場所:浦和教会  
講師:与那嶺正勝先生

7. 新春講演会

日程:2015年2月12日(木) 10:30  
場所:さいたま市文化センター 小ホール  
講師:与那嶺正勝先生

8. 第11回 清心会

日程:2015年2月13日(金) 10:30  
場所:ベルヴィ武蔵野  
講師:与那嶺正勝先生

9. 2015年3月度清平2日修練会の案内

週	日程	帰国日	毎週1代～210代追加先祖解怨式
追加	【2015年3月1日(日)～3月3日(火)】 天一国基元節2周年大祝祭および清平役事20周年記念特別大役事	3/4(水)	日月火修練会 先祖祝福式
1週	【2015年3月7日(土)～3月8日(日)】	3/9(月)	土日修練会
2週	【2015年3月13日(金)～3月14日(土)】	3/15(日)	金土修練会 霊肉界マッピング修練会
3週	【2015年3月21日(土)～3月22日(日)】	3/23(月)	土日修練会
4週	【2015年3月27日(金)～3月28日(土)】	3/29(日)	金土修練会 霊肉界マッピング修練会

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Urawa Church  
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12  
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8797  
E-mail: uc.urawa@gmail.com

## 日曜礼拝式次第



説教者：李 炯燮教区長

司会者：伊東哲也

伴奏者：町田滋子

開	会	.....	司会者
黙	禱	.....	全 体
※聖	歌	..... 聖歌 22番 .....	全 体
※敬	拝	.....	全 体
※家	庭 盟 誓	.....	全 体
※年	頭 標 語	.....	全 体
代	表 報 告 祈 禱	.....	塚田絹子
聖	歌	.....	聖歌隊
み	言 訓 読	.....	全 体
説	教	春を準備する心	
※聖	歌と献金	..... 聖歌 49番 .....	全 体
※祝	禱	.....	執礼者
※全	体 祈 禱	.....	全 体
お	知 ら せ	.....	司会者
閉	会	.....	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

## 今週のみ言

春は、ただ単に、喜びのためにだけあるのでしょうか。それとも苦勞や犠牲のためにあるのでしょうか。春は苦勞の時でしょうか。それとも、なまける時でしょうか。それは変化の時であり、動く時です。これが希望に満ちた春です。動き、変化しているものには希望があります。個人的な冒険は、大きな欲望と刺激と希望を含んでいます。歴史は、このような冒険好きな活動的な人たちによって、発展してきました。そのような哲学や信念をもっている人たちによって創られてきました。

では、統一教会のメンバーはどうでしょうか。私たちの未来は、希望に満ちていますか。それは、前進的な躍進的な未来です。野心的な冒険です。偉大で高邁な、希望に満ちた未来です。またそれは、冒険的でしょうか。感傷的でしょうか。それは、若者を魅了します。

一般の若い男女は、愛やロマンスの甘美さについて語っています。が、また勇気や大胆さをもって、何かを成したいと思っている若者もいます。どちらが素晴らしいのでしょうか。きれいな花咲く花壇で、ロマンチックな話をしている若者がいて、その隣では、ブルドーザーを使って、新しい農場をつくる作業をしている若者がいるとします。どちらがいいですか。私たちは皆、一緒に働いています。男性はブルドーザーを運転し、女性は一生懸命、雑草をむしったり穴を掘ったりしています。

～み旨と世界～

## 統一運動

### パワーアップするハワイの伝道活動

ハワイでの伝道活動が始まって2週目を迎え、さらに熱気が高まっている。1週間伝道路程を終えた仲間と別れを告げ、あらたに7人のメンバーを迎えた。キャンパスで伝道する伝道チームにハワイ大学の学生達はとてもオープンに接してくれて、ハワイ大学にCARP(大学原理研究会)が創設され統一原理を講義する部屋も確保できた。ワイキキビーチでも、その息をのむような夕日が沈む前に、多くの人に声を掛け成功を収めた。メンバーはそれぞれ1対1伝道について学び、序論を繰り返し講義実践する者もいる。

参加者の多くは自身の信仰を伝えることで復活し、その報告の多くは圧倒的に前向きなものであり感動的だ。「ハワイは天の父母様が準備され基台を造って下さった場所だということを知りました」「たくさんの素晴らしい人々と出会いました。なにか友達ができたような感じです。ここに来ることができてラッキーです」とオレゴンからやってきた18歳の若者は語る。ニューヨークから母親と参加した少女は、貴重な成長の機会だったと話す。「お母さんが隣にいてどのような話をするのかを聞いて良かったです。最初はお母さんが話すのを聞くだけでも大変でした。これまで8時間も色々な人と会ったことがなかったので・・・最後には自分の心を開いていけてすごよかったです。他の人の考えを聞くことが大好きになりました。私が人に教えをつたえるべきなのに、人から学ばされます。」



### 2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

### 2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開